

第 31 回海の日・南島原市ミニバレーボール大会

7 月 4 日、全日本海員組合主催の第 31 回「海の日」南島原市ミニバレーボール大会が口之津町体育館で開催され、長崎県南島原市の加津佐町・口之津町・南有馬町の船員会と全国海友婦人会から、男子の部 6 チーム、女子の部 4 チーム、総勢 135 人が参加した。この日は、九州関門地方支部と長崎支部の執行部が応援に駆け付け、来賓として酒井智代子全国海友婦人会会長も参加した。

開会式では、平湯政好加津佐町船員会会長の力強い開会宣言が行われ、前回優勝チームから優勝旗とトロフィーが返還された。次に、浅野忠行九州関門地方支部長兼長崎支部長と酒井智代子全国海友婦人会会長のあいさつがあり、加津佐町チーム代表者から選手宣誓が行われ、激戦の火蓋が切られた。

当日は雨天に見舞われたが、体育館の中は、梅雨空を吹き飛ばすほどの歓声が響き渡り、各チームが、日頃の練習成果を発揮すべく、年齢を感じさせない熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は優勝と各チームの威信をかけた闘いとなり、一進一退の攻防が続いた末、男子の部は口之津 A チーム、女子の部は口之津チームが、優勝を果たした。

全試合が終了した後、表彰式では、参加者全員が互いの健闘をたたえ合い会場を盛り上げた。最後に全国海友婦人会加津佐町支部の平湯芳江支部長のあいさつ、口之津町船員会の栗田幸隆会長の閉会宣言をもって締めくくられ、第 31 回南島原市ミニバレーボール大会は閉幕した。

「海員だより」